

2013年3月1日

報道各位

住友金属鉱山株式会社
住友商事株式会社

チリ共和国 Sierra Gorda(シエラゴルダ)銅鉱山開発プロジェクトの計画見直しについて

住友金属鉱山株式会社（本社：東京都港区、社長：家守伸正 以下「住友金属鉱山」）および住友商事株式会社（本社：東京都中央区、社長：中村邦晴 以下「住友商事」）ならびにカナダの鉱山会社 KGHM International Ltd.（KGHM インターナショナル社、本社：カナダ バンクーバー、社長：Derek White 以下「KGHMI」）が出資する Sierra Gorda SCM（シエラゴルダ鉱山会社、本社：チリ共和国サンチャゴ市、出資比率は住友金属鉱山 31.5%、住友商事 13.5%、KGHMI 55%）が、チリ共和国で推進しているシエラゴルダ銅鉱山開発プロジェクト（以下「本プロジェクト」。プロジェクトの概要については添付資料参照）の工事計画について見直しを行った結果、当初開発投資額が予定の約 29 億米ドルから約 39 億米ドルに増加する見込みとなりました。

世界最大の産銅国であるチリでは、堅調に推移した銅価の影響もあり、銅鉱山の新規開発や拡張工事が同時並行的に進み、建設コストが軒並み上昇する状況になっております。

本プロジェクトにつきましては、2011 年に着工しましたが、その後の鉱山開発関連従事者の労務費高騰、資材物価上昇、為替相場の変動などの経済環境の変化、建設工事内容の詳細仕様の変更等により、開発投資額が増加する見込みとなりました。商業生産開始時期は 2014 年中を予定しています。

（本件に関する問い合わせ先）

住友金属鉱山株式会社

広報 IR 部 高橋 雅史

TEL：03-3436-7705

FAX：03-3434-2215

住友商事株式会社

広報部 報道チーム 山脇 庸督

TEL：03-5166-5607

FAX：03-5166-6203

< 添付資料 >

Sierra Gorda 銅鉱山開発プロジェクト概要



1) 位置

- ・チリ共和国第Ⅱ州 アントファガスタ市の北東 140 k m
- ・生産される銅精鉱は山元から既存の鉄道を使ってアントファガスタ港まで運搬し、そこから船積みする。

2) 可採鉱量（硫化鉱のみで酸化鉱を含まず）

約 13 億トン。含有金属量：銅 5 百万トン、モリブデン 30 万トン、金 80 トン

3) 操業他

- ・生産開始：2014 年予定
- ・採掘方法：露天掘り
- ・マインライフ：20 年
- ・平均年間生産量（含有金属量）：銅 22 万トン、モリブデン 1 万 1 千トン、金 2 トン
- ・選鉱操業：浮遊選鉱により銅およびモリブデン精鉱を産出